



2014年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2013年7月9日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 崎谷 文雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 橋本 勲 (TEL) 084-960-0001
 四半期報告書提出予定日 2013年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2014年2月期第1四半期の連結業績 (2013年3月1日～2013年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年2月期第1四半期	2,338	8.1	184	—	155	—	120	—
2013年2月期第1四半期	2,163	△15.6	△34	—	△51	—	△80	—

(注) 包括利益 2014年2月期第1四半期 474百万円(63.3%) 2013年2月期第1四半期 290百万円(△10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2014年2月期第1四半期	7 18	7 11
2013年2月期第1四半期	△4 81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2014年2月期第1四半期	16,518	8,575	43.3
2013年2月期	15,520	8,145	43.6

(参考) 自己資本 2014年2月期第1四半期 7,150百万円 2013年2月期 6,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2013年2月期	—	0 00	—	3 00	3 00
2014年2月期	—	—	—	—	—
2014年2月期(予想)	—	0 00	—	3 00	3 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2014年2月期の連結業績予想 (2013年3月1日～2014年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,829	3.4	223	50.8	208	62.1	201	305.6	11 98
通期	11,008	17.6	761	34.3	744	64.7	458	—	27 23

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2014年2月期1Q	17,640,000株	2013年2月期	17,640,000株
② 期末自己株式数	2014年2月期1Q	784,359株	2013年2月期	818,359株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2014年2月期1Q	16,831,511株	2013年2月期1Q	16,815,217株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の影響や米国の財政問題に加え、中国をはじめ新興国の経済成長の鈍化に対する懸念等により、先行き不透明な状況がありましたが、新政権の経済対策や金融政策により、デフレ脱却と景気回復への期待を先取りする形で円安・株高の傾向が顕著となり、景況感などに改善の兆しが見られるようになりました。

当業界におきましては、パソコンや液晶テレビの需要低迷が続き、メモリーや大型液晶パネルなどに対する設備投資が低調に推移する一方、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大が続いたことから、これらに使用される高精細な中小型パネルの増産に必要な設備投資や台湾のファンドリによる積極的な半導体設備投資が継続して行われました。

このような状況の中で当社グループは、450mmウエハや微細化への対応など、客先ニーズに対応した搬送装置の開発強化をはかるとともに、投資意欲が旺盛な台湾の主要取引先等に対するウエハソータやEFEMなどの受注及び販売の拡大や、韓国の主要取引先等におけるガラス基板搬送装置やガラスカッティングマシン(GCM)の受注獲得など、一層の販売強化に努めました。

損益面につきましては、台湾子会社におけるウエハ搬送装置の販売が好調に推移したことに伴う利益増加に加え、当社が昨年発表した新製品の販売増加や、グループ各社のコスト削減への取組み等により利益確保をはかりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,338百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益184百万円(前年同期は営業損失34百万円)、経常利益155百万円(前年同期は経常損失51百万円)、四半期純利益120百万円(前年同期は四半期純損失80百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ997百万円増加し、16,518百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加404百万円及びたな卸資産の増加663百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ567百万円増加し、7,942百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加389百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ430百万円増加し、8,575百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加70百万円、為替換算調整勘定の増加300百万円及び少数株主持分の増加47百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2014年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2013年4月12日発表の「2013年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、2013年2月に設立したJIKA JIKA CO., LTD. (決算日12月31日)を連結の範囲に含めております。なお、同社は特定子会社には該当していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,889,791	3,293,868
受取手形及び売掛金	2,877,123	2,582,149
商品及び製品	555,434	539,571
仕掛品	1,735,021	2,105,728
原材料及び貯蔵品	1,249,608	1,558,367
繰延税金資産	129,920	191,543
その他	113,353	205,277
貸倒引当金	△41,633	△42,739
流動資産合計	9,508,620	10,433,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,321,793	2,384,287
土地	2,383,300	2,400,998
その他（純額）	511,492	501,584
有形固定資産合計	5,216,585	5,286,869
無形固定資産		
	204,829	208,190
投資その他の資産		
投資有価証券	248,404	223,184
繰延税金資産	8,375	2,134
その他	349,325	379,498
貸倒引当金	△15,251	△15,254
投資その他の資産合計	590,853	589,563
固定資産合計	6,012,268	6,084,623
資産合計	15,520,889	16,518,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	757,223	1,146,260
短期借入金	2,982,676	2,845,568
未払法人税等	67,715	130,516
賞与引当金	26,591	80,746
役員賞与引当金	—	1,500
製品保証引当金	271,454	329,976
その他	766,200	1,033,853
流動負債合計	4,871,861	5,568,422
固定負債		
社債	64,720	67,600
長期借入金	1,930,177	1,782,526
繰延税金負債	83,260	72,954
退職給付引当金	58,453	87,753
役員退職慰労引当金	344,767	339,877
資産除去債務	19,662	21,454
その他	2,208	1,858
固定負債合計	2,503,251	2,374,025
負債合計	7,375,113	7,942,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,130,670	1,133,768
利益剰余金	5,872,779	5,943,099
自己株式	△121,846	△116,784
株主資本合計	7,864,378	7,942,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,076	9,735
為替換算調整勘定	△1,102,819	△802,195
その他の包括利益累計額合計	△1,098,743	△792,459
新株予約権	28,914	26,840
少数株主持分	1,351,227	1,398,702
純資産合計	8,145,776	8,575,941
負債純資産合計	15,520,889	16,518,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2013年3月1日 至2013年5月31日)
売上高	2,163,792	2,338,004
売上原価	1,718,172	1,630,416
売上総利益	445,620	707,588
販売費及び一般管理費	480,081	522,848
営業利益又は営業損失(△)	△34,461	184,739
営業外収益		
受取利息	3,385	4,845
補助金収入	4,425	1,837
その他	1,463	1,989
営業外収益合計	9,274	8,672
営業外費用		
支払利息	11,082	9,086
為替差損	13,380	27,507
その他	1,857	1,518
営業外費用合計	26,320	38,112
経常利益又は経常損失(△)	△51,507	155,298
特別損失		
有形固定資産除却損	266	103
特別損失合計	266	103
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△51,774	155,195
法人税、住民税及び事業税	77,000	146,294
法人税等調整額	△76,639	△98,194
法人税等合計	360	48,100
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,134	107,094
少数株主利益又は少数株主損失(△)	28,703	△13,690
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△80,838	120,785

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2013年3月1日 至2013年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△52,134	107,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,613	6,081
為替換算調整勘定	366,048	360,867
その他の包括利益合計	342,434	366,949
四半期包括利益	290,299	474,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,932	425,171
少数株主に係る四半期包括利益	110,366	48,872

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 2012年3月1日 至 2012年5月31日)

当社グループは、半導体業界のIC製造工場及び液晶業界の液晶ディスプレイ製造工場の製造工程で使用される無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置の開発・製造・販売を主業務としており、その製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種、同系列の搬送装置を専ら製造販売している単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2013年3月1日 至 2013年5月31日)

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、情報開示としての重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、情報開示としての重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

よって、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	1,312,137	97.6
ガラス基板搬送機	233,995	73.4
モータ制御機器	9,907	86.0
合計	1,556,039	92.9

- (注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びバイオ・ゲノム関連装置につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びバイオ・ゲノム関連装置の受注状況は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	2,417,074	134.9	3,417,505	143.2
ガラス基板搬送機	731,836	164.5	738,473	343.9
バイオ・ゲノム関連装置	10,000	—	10,000	—
合計	3,158,911	141.2	4,165,979	160.2

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	1,561,806	120.0
ガラス基板搬送機	421,614	99.9
モータ制御機器	18,000	89.7
部品・修理 他	333,962	79.8
商品	2,619	139.5
合計	2,338,004	108.1

- (注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
台湾セミコンダクター・マニファクチャリング・カンパニー・リミテッド	—	—	576,686	24.7
サムスンディスプレイ㈱	—	—	320,256	13.7
三星電子㈱	401,807	18.6	—	—

- (注) 1. 台湾セミコンダクター・マニファクチャリング・カンパニー・リミテッドに対する前第1四半期連結累計期間の売上高は、71,815千円(総販売実績に対する割合3.3%)であります。
2. サムスンディスプレイ㈱は、2012年7月1日付で同社を存続会社としてSamsung Mobile Display Co., Ltd. 及びS-LCD㈱と合併しております。なお、合併前の3社合計の前第1四半期連結累計期間の売上高は、156,935千円(総販売実績に対する割合7.3%)であります。
3. 三星電子㈱に対する当第1四半期連結累計期間の売上高は、17,911千円(総販売実績に対する割合0.8%)であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。